

録音日：2024(R6)0326

会話場所：蘭越町役場総務課前

反訳者：野村一也（原告）

00:00:00 野村

時間がないんだったら、行ってください。

00:00:01 町長

行きます。

00:00:02 野村

止めません。

00:00:03 坂野

2階会議室です。

00:00:04 野村

行ってください。あなたが。

00:00:04 町長

あなたも行ったらどうですか。

00:00:06 野村

僕はあなたに言いたいことがある。あなたが応じるなら。

00:00:09 町長

いや、あんた…

00:00:10 坂野

今日、何しに来たんですか。2階の会議室で話を…

00:00:13 野村

あなたが応じるなら。

00:00:15 町長

だから、ちゃんと…

00:00:16 野村

聞いているんです。あなたは応じるんですか、応じないんですか？

僕は今、町政懇談会…訴訟に関係ないこと、町政懇談会の法的な位置付けと、それをどう扱うべきかについての意見を、あなたから聞きたいんです。

00:00:31 町長

分かりました。今日はその目的で対応する人がいるんですから、2階会議室で話してください。

00:00:39 野村

その町政懇談会の扱いについては、いつ時間をもらえますか？

00:00:42 町長

それは私の日程を見てからです。そして、あなたが本当に冷静に話をしてくれるとは、今の行動からは全く思えない。私はそう見えています。あなたがやってきたのは？

00:01:02 野村

さっきも言った通り、僕は紳士的に対応しています。

00:01:06 町長

どこが紳士なんですか？

00:01:08 野村

理由なく人を批判するのはやめてください。何をもって紳士的じゃないと思ったんですか？

00:01:16 町長

野村さんのこれまでの行動です。

00:01:18 野村

それは抽象的すぎる。具体的に言ってください。あなた方が疑惑を受けるようなことをしたからじゃないんですか？ 実名で告発されて当然でしょう。

00:01:31 町長

当たり前とは…

00:01:32 野村

状況証拠、証拠に基づいてやっているんです。なぜそれが思い込みなんですか？

00:01:39 町長

それはもうここまで来たんだから、法がきちんと…

00:01:43 野村

いやいや、あなたは平気で「思い込み」という言葉を使うけど、僕が書いている文章に、思い込みだけで書いたものは一文もありません。例外的に憶測を前提するとき以外は。

00:01:57 町長

分かりました。

00:01:58 警察官

このままでは話が進まないの、町長さん、公務に戻ってください。

00:02:06 野村

それはいつ連絡をくれるんですか。町政懇談会の扱いについて。

00:02:10 警察官

すぐではないですよ…

00:02:13 町長

そうやって言っても水掛け論ですから。

00:02:18 野村

「それについては対応しない」ということですか？

僕は紳士的に対応します。いつも論理的に話をしているし、感情を抑える訓練もしています。

00:02:30 町長

そうは思えません。私はそう見えています。

00:02:34 野村

相手に伝わりやすいトーンで話しているつもりです。

00:02:39 町長

私はそう思っていないと、はっきり言います。

00:02:44 野村

どうします？この件は。町政懇談会の話聞くのか、聞かないのか。文書で回答するのか、どうなのか。

00:02:55 町長

どうしてあなたは結論ばかり求めるんですか？

00:02:59 野村

結論は大事でしょう？ 問題があって、それに対してどう…

00:03:04 町長

行ってください。職員が対応します。

00:03:08 野村

結論なしですべて終わらせるんですか？ 「今年の予算どうしましょうか？」と結論なし？ 問題があっても結論なし？

00:03:14 町長

どうしてそっちの方に行くんですか？

00:03:16 野村

結論は必要です。何についても。

00:03:24 町長

どうして次から次と…

00:03:26 野村

あなたは「僕が思い込みだけ」と平気で言うけど、抽象的に「あなたの全てがおかしい」と言うのは、権力者としてやってはいけないことです。

人を批判するなら具体的な理由が必要です。僕は告発にあたって何百時間も資料を集め、誰が見ても分かるよう努力してやっている。

00:03:49 町長

それは法がきちんと…

00:03:52 野村

僕が言っているのは、あなたが理由なく「思い込み」と言うこと、それを権力者がやるのが問題なんです。

00:04:01 警察官

ご回答については後ほどいただけるということによろしいですか？

00:04:12 野村

約束していません。逃げようとしているんです。

00:04:14 警察官

後ほどいただけるということなんですか？

00:04:16 野村

回答しようとしていません。

00:04:18 警察官

連絡はいただけるんでしょうか？

00:04:20 野村

「あなたが紳士的であるならば」と言ったでしょう？

00:04:23 町長

静かにしなさい。

00:04:24 警察官 B

声が大きくなっています。

00:04:25 警察官

後ほどご回答いただけるということで。

00:04:31 野村

町長は「後ほど回答する」と言った後で、「あなたが紳士的であるならば」と条件を被せたんです。

00:04:39 坂野

野村さん、いいですか。

00:04:41 野村

条件を。そこをはっきりさせてもらわないと困ります。

00:04:45 警察官

たまたまいたからですよ？

00:04:47 野村

たまたまじゃないです。以前からお願いしていて、その回答をもらっていないんです。

00:04:56 町長

止めます。私は公務に戻ります。

00:04:58 野村

どうするんですか？町政懇談会について。僕が聞いているのは真っ当な意見です。

法律的な位置付け、広報にどう使うのか、参加希望者をどう扱うのか。それをあなたが…

00:05:12 町長

今日はそういう…

00:05:13 警察官 B

立場としては…

00:05:14 野村

だから今日ではなく、それについての意見を…

00:05:16 町長

その話をするために今日来たんじゃないの？

00:05:20 野村

その件で来たんですけど、たまたま 3 分ほど時間があつたので小山内さんに声をかけたら町長がいた。

「もしかしたら町長にも伝わるかもしれない」と思って、今こうなっています。

00:05:36 町長

ズルズルと続けたのはあなたです。

00:05:39 野村

改めて町長が話を聞くなり、僕は紳士的に対応します。一つ一つ整理して、「これはどういう意味ですか？」と確認します。そうしないと議論は終わらない。1 個ずつ整理して…

00:05:56 町長

あなたね、今日はその部分で話を聞いてください。

僕は真っ当なことを言っているつもりです。議論とは結論を決めるものです。「今日はここまで決めましょう」とか。だから今日はその分で…

00:06:12 野村

違う。僕は紳士的で論理的な議論を求めているんです。あなたに。

00:06:19 町長

止めます。あなたと話しても、きちんとした話はいけません。

00:06:29 野村

なぜ？僕は議論のセオリーを言っているんです。

00:06:35 町長

あなたはそう言うけど、私はそう思いません。静かにしなさい。これ以上はもう言えません。何度もお願いしました。

00:06:52 野村

あなたの「きちんと」とは何ですか？

00:06:53 町長

だから、どうして…

00:06:55 野村

「きちんと」という擬態語の意味は？

00:06:57 警察官 B

30分経ちました。野村さん、会議室で話を聞くとってますから…

00:07:00 野村

それは分かっているけど、あなたが中途半端に終わらせようとするからです。時間がないなら行けばいい。止めません。

00:07:09 町長

行きます。

00:07:11 野村

でもこの件について、話を聞くのか聞かないのか…

00:07:14 坂野

野村さんも行きましょう。

00:07:15 野村

また逃げてる。いつもだ。